

南さんの学級では、学校のためにできることについて話し合うことにしました。南さんのグループでは、何をするかについて話し合っています。次の【話し合いの一部】をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

## 【話し合いの一部】

南 わたしたちが六年間すごした学校とももうすぐお別れですね。感しやをこめて、学校のためにできることを考えていきたいと思います。わたし自身、何をしたらよいか考えているところですが、みなさんはどんなアイデアがありますか。

北林 わたしは、家庭科室のカーテンを新しくしたいと思います。古くなってきていますし、少しだけが短いので光が当たります。

川口 たしかに家庭科室のカーテンは気になっていました。でも、新しくするということはお金がかかりますし、作るとなると、むずかしい気がします。ぼくは、学校図書館の本のしゅうりをしたらよいと思います。読書マラソンを始めて、朝の読書の時間だけでなく、ちよつとした時間を見つけては本を読んでいる人がふえています。きつと喜んでもらえると思います。

北林 ① たしかに、川口さんの言うとおり、本をしゅうりすることはよいことだし、もつと本を読む人がふえると思います。ただ、こまめに学校図書館へ行って本のしゅうりをするのはむずかしくないですか。

川口 その点については、もう少し考えていきたいと思っています。

木下 わたしは各学級にある電子ピアノのカバーをみんなで作ったらよいと思います。

西谷 ② どうして、電子ピアノのカバーを作るのですか。また、作り方は分かりますか。

〈メモ〉

木下 作り方は分かりませんが、古くなつていたり、無い学級もあります。ほこりをふさぐのでみんなが喜んでくれると思います。

西谷 ③ なるほど、いいアイデアですね。

南 こうして、みなさんの話を聞いてみると、どれも学校のためにできるアイデアですね。

西谷 今までの話し合いで出たアイデアについて、よい点と問題点に分けて〈メモ〉を試してみました。わたしは、ミシンをかけているときにまぶしかったので、家庭科室のカーテンがよいと考えました。むずかしいという問題点については、家庭科の先生や家の人に相談するとよいと思います。

南 みなさんのアイデアや〈メモ〉から、みんなのためになるという理由で、わたしは、

アイデア	○よい点	△問題点
カーテン作り	○光が当たらなくなる	△作るのがむずかしい
本のしゅうり	○本を読む人がふえる	△続けるのがむずかしい
電子ピアノのカバー作り	○ほこりをかぶらない	△作り方が分からない

(話し合いは続く)

